

第18回広島赤十字・原爆病院地域医療連携研修会 (がん診療に関わる地域医療連携研修会)

日時 : 令和4年10月13日(木) 19:00～21:00

会場 : ANAクラウンプラザホテル広島 3階 オーキッド

■ 開会あいさつ 19:00 広島赤十字・原爆病院 院長 古川 善也

■ 症例提示と解説 19:05～19:45
座長 広島赤十字・原爆病院 遺伝診療部 部長 三春 範夫

「当院における膵癌の診断・治療－膵癌診療ガイドライン2022改定をふまえて－」
演者 広島赤十字・原爆病院 第一消化器内科部 宮木 英輔

「HBOC診療における乳腺外科と遺伝診療部との連携」
演者 広島赤十字・原爆病院 第三外科部 武谷 憲二

「遺伝子検査をふまえた切除不能大腸癌の治療戦略」
演者 広島赤十字・原爆病院 外科化学療法室長 山口 将平

■ 特別講演 19:45～21:00
座長 広島赤十字・原爆病院 副院長 前田 貴司

「乳癌治療の最新情報」

講師 国立病院機構 九州がんセンター

乳腺科部長 徳永 えり子 先生

※日本医師会生涯教育講座 コード10(チーム医療)、1単位)申請中

■ 閉会あいさつ 21:00 広島赤十字・原爆病院 副院長 前川 隆英



例年恒例の懇親会はございませんが、感染防止対策を講じた上で、顔の見える研修会を開催いたします。
ご参加の程、よろしくお願ひいたします。(※FAXにて要申込)
また、会場参加が難しい方のためにWEB配信をおこないます。
WEBのご希望の方は、QRコードもしくは、当院ホームページ(基本情報>行事予定)よりお申込みをお願いします。

